

臨床研究に関する情報公開

静岡市立清水病院では、下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない方は、下記の「当院の連絡先」までお知らせください。

研究課題名	消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築 (多施設共同 前向き観察研究)
研究期間	病院長承認日 ~ 2024年12月31日
対象となる患者さん	2020年4月より2024年12月までに当院において内視鏡検査・治療を受けた方
情報の利用目的 及び利用方法	<p>日本全国の消化器内視鏡検査および治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指しています。</p> <p>この様な内視鏡関連手技の全国規模の情報収集は初めてのころみであり、患者側だけでなく医療を提供する側にも大きな利益をもたらすものと考えています。</p> <p>その為に、内視鏡部門システムから以下に記載する項目を抽出し、個人が特定できない状態(匿名化)で日本消化器内視鏡学会に提供され、学会本部に設置したサーバ内に格納しデータベースを構築し、各種分析が行われます。</p> <p>日本消化器内視鏡学会では、この研究で集められたデータを分析することで以下のことを明らかにすることを目的としています。</p> <ul style="list-style-type: none">●内視鏡関連手技を行っている施設診療科の特徴●医療水準の評価●適正な消化器内視鏡専門医の配置、ならびに消化器内視鏡技師、看護師などのコメディカルの適正な配置●早期癌登録に対する精確な情報収集●内視鏡検査、治療を受けた方の予後●内視鏡検査・治療の医療経済的な情報収集●これから内視鏡関連手技を受ける方の死亡・合併症の危険性 など
利用し、又は提供する情報の項目	検査日、年齢、性別、ASA Grade、抗血栓薬(使用状況ならびに中止、置換の有無などの詳細)、喫煙歴ならびに喫煙の有無、飲酒歴および飲酒状況、悪性腫瘍家族歴、他臓器癌既往歴、ヘリコバクター・ピロリ感染状態、内視鏡検査の予定性、外来・入院、検査目的、治療目的、鎮痙剤使用状況、鎮静・鎮痛・麻酔に関する事項、内視鏡の挿入経路、使用スコープ情報、送気の種類、特殊観察法、観察範囲、手技開始・終了時間、手技中、手技後偶発症、30日以内の死亡の有無、実施医師名、副実施医師名、内視鏡看護師・技師名、腹部手術歴、生涯大腸内視鏡歴、造影範囲、挿管、胆管・膵管径、ERCP難易度、胆管へのアプローチ方法、萎縮度など

<p>利用する者の範囲</p>	<p>研究の実施体制： 多施設共同研究 統括責任者： 日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database Project 委員長 田中 聖人 研究事務局： 日本消化器内視鏡学会 事務局 分担研究機関、研究協力機関はホームページに掲載 (https://jedproject.jges.net/join/facility/)</p>
<p>情報の管理について責任を有する者の氏名・名称</p>	<p>統括責任者： 日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database Project 委員長 田中 聖人</p>
<p>当院の連絡先</p>	<p>静岡市立清水病院 消化器内科 窪田 裕幸 TEL:054-336-1111 (代表)</p>